



## ～未来の柏を描く～

私たちのまち、柏は、自然を身近に感じることのできる美しい環境があり、利便性や拠点性を持ったにぎわいがある魅力あふれるまちです。



このような現在の柏があるのは、柏を大切に思い、誇りと愛着を持ってくださった先人たちの努力であり、今後もこの魅力あふれる柏を次の世代に引き継いでいかなければなりません。

しかし、未来を見据えると、少子高齢化と人口減少が押し寄せる時代が到来しつつあるため、これまでのような社会全体が色々な面で豊かになり、生活環境がどんどん進化し快適になっていくといった、右肩上がりの時代における拡大基調を前提とした考え方を一層見直す必要があります。

この総合計画は、こうした時代の変遷に伴って生じる様々な課題を解決し、持続可能なまちであり続けるために策定しました。

将来が予測しにくい時代だからこそ、解決すべき課題を明確にし、限りある資源を真に必要な施策や事業へ「選択と集中」して実践することが必要です。

この計画では、すべての分野にわたる施策を示すとともに、本市の課題を克服し特徴を活かせるよう、特に重点的な取組をまとめました。

これらの熟考した思いや考えを具現化するために、実効性を高め、現在の魅力あふれるまちをこれからの子どもたちに引き継いでいけるよう、この総合計画に「未来の柏」を描いて、実現に向けたまちづくりを進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご議論いただきました総合計画審議会委員の皆様をはじめ、ワールドカフェ等にご参加いただきました市民の方々など、貴重なご意見や多大なご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。今後はこの総合計画が円滑に、また着実に推進できますよう、一層のご協力をお願い申し上げます。

柏市長

秋山浩保

# 目 次

<b>序</b>	<b>今後10年を見据え、乗り越えていかねばならない重点課題</b>	<b>4</b>
1	少子高齢化の影響	4
2	地域を支える力の低下	6
3	県北西部の中心都市としての魅力・吸引力の低下	8
4	市内の地域特性の違い	10
<b>【第1編 基本構想】</b>		
<b>第1章</b>	<b>はじめに</b>	<b>12</b>
1	策定の背景	12
2	策定の視点	12
3	位置付け・構成	13
4	計画期間	14
<b>第2章</b>	<b>基本構想の前提</b>	<b>15</b>
1	人口の見通し	15
2	土地利用構想	19
<b>第3章</b>	<b>目指す将来像</b>	<b>24</b>
1	将来都市像	24
2	設定にあたっての基本的な考え方	24
3	設定の視点	24
<b>第4章</b>	<b>まちづくりの基本的な目標（重点目標）</b>	<b>26</b>
1	充実した教育が実感でき、子どもを安心して産み育てられるまち	26
2	健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち	27
3	地域の魅力や特性を活かし、人が集う活力あふれるまち	28
<b>【第2編 基本計画】</b>		
<b>第1章</b>	<b>基本計画の概要</b>	<b>32</b>
1	位置付け等	32
2	計画の構成	33
3	財政の見通し	34
4	施策の体系	36
<b>第2章</b>	<b>分野別計画</b>	<b>38</b>
1	こども未来	38
2	健康・サポート	62
3	経済・活力	82
4	地域のちから	98
5	環境・社会基盤	110
6	安全・安心	128
7	マネジメント	136

<b>第3章</b>	<b>計画の実効性の担保</b>	145
1	効果的な推進のために	145
2	持続可能性の確保	145
3	地域区分	147
4	進捗管理の体制	148
<hr/>		
<b>資料</b>		
1	成果指標一覧	152
2	計画の策定体制	154
3	計画の策定経過	155